

まもなく卒業していく3年生へ心をこめて「予餞会」を実施しました！

第47回卒業証書授与式まであと2週間となりました。3年生は、これまで私立高校入試、公立高校推薦・特色選抜を終え、進路が決定している生徒もいますが、多くの生徒は、3月12日に行われる公立高校学力検査に向けて受検勉強に励んでいる状況です。そのような3年生にエールを送るとともに、それぞれの進路に進んでいく3年生への餞（はなむけ）として、3月1日（金）に予餞会を実施しました。

「3年生の心に残るような予餞会にしたい」という下級生や先生たちの思いにより、この日に向け、1、2年生から3年生の先輩たちへのメッセージ動画をつくったり、3年生に送る合唱の練習に取り組んだりしてきました。当日は、そのような思いがこめられた、心があたたまるといえるような時間を過ごしました。



まず、1、2年生の各クラスが、先輩たちへの感謝の気持ちをこめて作った「メッセージ動画」や、新生徒会執行部が企画したクイズ形式の動画を見ました。



その後、先生たちから3年生に、歌「変わらないもの」を送りました。先生たちは、この日に向けて、放課後の時間、毎日歌の練習をしてきました。まもなく卒業していく3年生へのエールを込めて精一杯合唱しました。



生徒会副会長から3年生に感謝の気持ちを伝えた後、1、2年生から3年生に向けて、合唱「旅立つ君へ」を送りました。先輩たちへの感謝の気持ちが歌に込められており、一つ一つの歌詞をかみしめながら、すばらしい合唱を披露しました。これからの神吉中学校を背負っていく生徒たち。



この1、2年生なら、しっかりと伝統を受け継ぎ、よりすばらしい神吉中学校を築き上げることができるはずです。



前生徒会長から後輩たちにメッセージを送った後、3年生から1、2年生に合唱「桜色」のプレゼントがありました。3年生は、これまで学校行事などを通して、下級生への手本を示してくれました。コロナ禍の影響を受けていた神吉中学校に「活気」を取り戻してくれた3年生の功績は大きいです。3月15日は、最高の卒業式にしましょう！



予餞会の後、創立50周年記念マスコットキャラクター、スローガンで選ばれた生徒の表彰と、横断幕の披露を行いました。マスコットキャラクターとスローガンは、冬休みの課題として全校生から募集し、たくさんの応募の中から選ばれました。横断幕は、渡り廊下に掲示しています。

